

【年度別】 ※こちらを Ctrl+クリックすると該当年度に移動します

[2016 年度](#)

[2017 年度](#)

[2018 年度](#)

[2019 年度](#)

[2020 年度](#)

[2021 年度](#)

[2022 年度](#)

2016 年度学会等参加実績

【学会・研究会発表】

1. 山上拓, 倉持右京, 上村洋充, 後藤一平
「人工膝関節置換術後の屋内歩行自立時期の違いによる退院時の歩行能力の検討」
第 51 回日本理学療法学会大会, 札幌, 2016.5.28
2. 倉持右京, 山上拓, 上村洋充, 後藤一平
「人工膝関節前置換術後早期からの連続したリハビリテーションが屋内歩行自立に与える影響」
第 51 回日本理学療法学会大会, 札幌, 2016.5.29
3. 山田崇博, 上村洋充, 吉川琢磨
「脛骨骨幹部・後果骨折術後、インソールパッドで短期に歩行、下肢筋出力が改善した症例」
第 28 回大阪府理学療法士学会大会, 大阪, 2016.7.10
4. 丸山慧, 上村洋充, 吉川琢磨
「リスク管理をポイントに運動療法を継続して施行した膠原病性間質性肺炎の一症例」
第 28 回大阪府理学療法士学会大会, 大阪, 2016.7.10
5. 安川嘉一, 佐野真子, 上村洋充, 山本孝徳
「半側無視患者の上衣更衣に影響を及ぼす要因～半側無視及び片麻痺の重症度から検討～」
第 50 回日本作業療法学会, 札幌, 2016.9.9
6. 村上隆一, 安川嘉一, 中庄谷悠暉, 上村洋充, 山本孝徳
「右視床出血により重度感覚障害を呈した症例に対する CI 療法～2 回の CI 療法の経過について～」
第 50 回日本作業療法学会, 札幌, 2016.9.9
7. 倉持右京, 山上拓, 上村洋充, 後藤一平
「早期からの連続したリハビリテーションが全人工膝関節置換術後の身体機能に与える影響」
第 87 回日本交通医学会関西地方会, 広島, 2016.11.19
8. 安川嘉一, 神谷敬, 堀本拓究, 上村洋充, 山本孝徳
「当院回復期病棟の脳卒中片麻痺患者に対する CI 療法の効果」
第 29 回回復期リハビリテーション研究大会, 広島, 2017.2.10
9. 原田雄太, 坂本佳代, 山田崇博, 上村洋充
「乳がん患者の周術期リハビリテーション～周術期クリニカルパスとホームエクササイズパンフレット作成

～」

平成 28 年度医療業務研究院内発表会, 大阪, 2017.2.27

【講演】

1. 上村洋充：理学療法実習. 第 56 回日本呼吸器学会学術講演会
第 13 回呼吸ケアカンファレンス, 京都, 2016.4.9
2. 上村洋充：呼吸理学療法の理論と実践
平成 28 年度日本理学療法士協会 主催理学療法講習会 応用編, 大阪, 2016.6.18-19

【司会・座長】

1. 上村洋充：座長. 一般演題. 「中枢神経疾患」
第 28 回大阪府理学療法士学術大会, 大阪, 2016.7.10
2. 山上拓：司会. 平成 28 年度大阪府理学療法士会大阪市南ブロック講習会. 2016.11.27

2017 年度学会等参加実績

【学会・研究会発表】

1. 大堀健吾：平成29年度大阪市南ブロック第一回症例検討会における症例提示
大阪府理学療法士会大阪市南ブロック2017.6.4
2. 吉川琢磨：「IV期COPD患者に対する理学療法の一介入」呼吸理学療法の理論と実践
平成29年度日本理学療法士協会主催理学療法講習会応用編, 大阪, 2017.6.18
3. 丸山慧：「人工呼吸器管理となった2症例」呼吸理学療法の理論と実践
平成29年度日本理学療法士協会主催理学療法講習会応用編, 大阪, 2017.6.18
4. 倉持右京：「誤嚥性肺炎を呈した症例に対して効率よく運動療法をすすめるための工夫」呼吸理学療法の理論と実践.
平成29年度日本理学療法士協会主催理学療法講習会応用編, 大阪, 2017.6.18
5. 山上拓, 上村洋充, 後藤一平：早期復職を目指した多発性骨髄腫患者の一症例
第29回大阪府理学療法学術大会, 大阪, 2017.7.2
6. 堀本拓究, 安川嘉一, 上村洋充, 山本孝徳：CI療法における感覚機能の変化について
第51回日本作業療法学会, 東京, 2017.9.22-24
7. 安川嘉一, 堀本拓究, 神谷敬, 上村洋充, 山本孝徳：当院の回復期リハビリテーション病棟で実施した脳卒中片麻痺患者に対するCI療法の効果.第19回大阪病院学会2017.11.12 (優秀演題)
8. 倉持右京, 河野竜也, 松本大輔, 上村洋充, 後藤一平：周術期消化器がん患者における退院時 6 分間歩行距離に与える身体機能要因の検討～開腹術と腹腔鏡術での比較～
第57回近畿理学療法学術大会, 滋賀, 2017.11.12
9. 大井麻紗子, 山田崇博, 吉川琢磨, 上村洋充, 後藤一平：立ち上がり動作に着目した一期的両側TKAの一症例～キャ

スター付きチェアを利用した運動療法の取り組み～

第8回大阪市南ブロック学会新人症例発表会,大阪,2018.1.28

10. 大堀健吾,山田崇博, 吉川琢磨,上村洋充：反復性膝蓋骨外側脱臼の一症例～下肢アライメントに着目した治療戦略～.第8回大阪市南ブロック学会新人症例発表会,大阪,2018.1.28

【講演】

1. 上村洋充：呼吸理学療法の理論と実践
平成29年度日本理学療法士協会主催理学療法講習会応用編，大阪，2017.6.17-18
2. 増井健二，山田崇博，東山学史：腰痛疾患および腰痛予防のための運動療法（講義・実技）
大阪府理学療法士会北河内ブロック研修会2017.6.18

【司会・座長】

1. 安川嘉一：司会. 平成29年度大阪府作業療法士会大阪市南ブロック「事例検討・報告会」
現職者共通研修. 2017.9.1
2. 倉持右京：座長. 第8回大阪市南ブロック学会新人症例発表会. 2018.1.28
3. 丸山慧：座長. 第8回大阪市南ブロック学会新人症例発表会. 2018.1.28

2018年度学会等参加実績

【学会・研究会発表】

1. 久保田智恵子, 山田崇博, 堀本拓究：人工膝関節置換術後患者に対する退院後調査
第72回日本交通医学会, 大阪, 2018.6.2
2. 渡邊真也, 倉持右京, 小山裕隆, 上村洋充：当院回復期病棟の転倒の特性
第72回日本交通医学会, 大阪, 2018.6.2
3. 倉持右京：「誤嚥性肺炎を呈した症例に対して効率よく運動療法をすすめるための工夫」呼吸理学療法の理論と実践.
平成30年度日本理学療法士協会主催理学療法講習会応用編，大阪，2018.6.17
4. 丸山慧：「人工呼吸器管理となった2症例」呼吸理学療法の理論と実践
平成30年度日本理学療法士協会主催理学療法講習会応用編，大阪，2018.6.17
5. 吉川琢磨：「非特異性間質性肺炎の一症例（急性期薬物治療中の理学療法介入）」呼吸理学療法の理論と実践.
平成30年度日本理学療法士協会主催理学療法講習会応用編，大阪，2018.6.17
6. 倉持右京, 上村洋充, 安田宏之：首下がり症候群を呈した変形性頸椎症患者に対して運動療法を行い歩行時首下がり症状の改善を認めた1症例. 第30回大阪府理学療法学会学術大会, 大阪, 2018.7.1
7. 大堀健吾, 山田崇博, 吉川琢磨, 上村洋充：反復性膝蓋骨外側脱臼に対する再脱臼予防の治療戦略
第30回大阪府理学療法学会学術大会, 大阪, 2018.7.1

8. 山上拓, 上村洋充: クリーンルーム内での身体活動状況からみた理学療法の検討～身体骨髄性白血病の一症例を通して～. 第30回大阪府理学療法学術大会, 大阪, 2018.7.1
9. 安川嘉一, 神谷敬, 堀本拓究, 上村洋充, 山本孝徳: 適応基準を満たしていない回復期の脳卒中(片麻痺)患者に対する修正CI療法の効果. 第52回日本作業療法学会, 名古屋, 2018.9.7-9
10. 堀本拓究, 安川嘉一, 神谷敬, 上村洋充, 山本孝徳: 回復期脳卒中患者に対してCI療法を2回実施することでの変化～2回のCI療法の経過について～. 第52回日本作業療法学会, 名古屋, 2018.9.7-9
11. 倉持右京, 吉川琢磨, 大西範和, 佐藤誠寛, 千葉達矢, 山田崇博, 松本大輔, 上村洋充: 回復期リハビリテーション病棟における入院時歩行FIM1点患者の歩行自立に関連する要因の検討
第2回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会, 宮城, 2018.11.2
12. 山田崇博, 大西範和, 上村洋充, 川本小百合, 山本孝徳: 病棟練習を加えたことでADL介助量軽減につながった左被殻出血の一症例～回復期リハビリテーション病棟における他職種との取り組み～
第2回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会, 宮城, 2018.11.2
13. 千葉達矢, 吉川琢磨, 大西範和, 佐藤誠寛, 倉持右京, 山田崇博, 松本大輔: 回復期リハビリテーション病棟における脳卒中片麻痺患者のStrokeImpairmentAssessmentSetと歩行自立度の関係
第2回日本リハビリテーション医学会, 宮城, 2018.11.2
14. 吉川琢磨: 「IV期COPD患者に対するNPPVを用いた理学療法の一介入」
第5回南近畿呼吸リハビリテーションネットワーク症例検討会, 大阪, 2018.11.28
15. 倉持右京, 山上拓, 上村洋充: 人工膝関節置換術患者における急性期シームレスリハビリテーションの効果. 第6回日本運動器理学療法学術大会, 福岡, 2018.12.15.
16. 小山裕隆, 倉持右京, 上村洋充: アキレス腱断裂後ボルダリング動作獲得に至った一症例～長母指屈筋に着目して～. 第6回日本運動器理学療法学術大会, 福岡, 2018.12.15
17. 倉持右京, 河野竜也, 松本大輔, 上村洋充, 後藤一平: 周術期がん患者における10m最大歩行速度と6分間歩行距離の関係. 第58回近畿理学療法学術大会, 奈良, 2019.1.20

【講演】

1. 渡邊真也: 転倒予防について
平成30年度大阪鉄道病院リハビリテーション科主催市民公開講座2018.4.18
2. 上村洋充: 呼吸理学療法の理論と実践
平成30年度日本理学療法士協会主催理学療法講習会応用編, 大阪, 2018.6.16-17
3. 神谷敬: これでわかる認知症～作業療法の視点から～
平成30年度大阪鉄道病院リハビリテーション科 主催市民公開講座2018.7.18

- 丸山慧：肺炎予防について 平成30年度大阪鉄道病院リハビリテーション科主催市民公開講座2018.10.17
- 山上拓, 佐藤誠寛, 大堀健吾：(公社)大阪府理学療法士会主催市民公開講座「体力の衰えを感じてきた方へ」大阪, 2018.11.30

2019 年度学会等参加実績

【論文・著書】

- 上村洋充：大阪鉄道病院におけるリハビリテーション診療の取り組み
日本交通医学会会誌73：94-98,2019.

【学会・研究会発表】

- 上村洋充：シンポジウム「リハビリテーションや地域包括ケア診療における各病院の取り組み」
大阪鉄道病院におけるリハビリテーション診療の取り組み. 第73回日本交通医学会総会, 東京, 2019.5.18
- 倉持右京：「敗血症によるARDS・脳梗塞を発症し, ICU-AWが疑われた一症例」急性期呼吸理学療法の臨床実践.
令和元年度日本理学療法士協会主催理学療法講習会応用編, 大阪, 2019.6.16
- 吉川琢磨：「非特異性間質性肺炎の一症例～急性期薬物治療中の一介入～」急性期呼吸理学療法の臨床実践.
令和元年度日本理学療法士協会主催理学療法講習会応用編, 大阪, 2019.6.16
- 丸山慧：「人工呼吸器管理となった2症例-sofaスコア-」急性期呼吸理学療法の臨床実践
令和元年度日本理学療法士協会主催理学療法講習会応用編, 大阪, 2019.6.16
- 堀本拓究, 安川嘉一, 上村洋充, 山本孝徳：回復期におけるmodifiedCI療法実施時期の違いによる効果の比較.
第53回日本作業療法学会, 福岡, 2019.9.6
- 原田雄太, 上村洋充, 杉田倫也, 大西正芳：膝関節痛により運動継続が困難となった2型糖尿病患者～アーチパッドの処方にて退院後も運動継続が可能となった一症例～.
第6回日本糖尿病理学療法学会学術集会, 沖縄, 2019.9.14
- 河野竜也, 上村洋充, 杉田倫也, 大西正芳, 福井道明：下肢動脈閉塞が間欠性跛行の原因と考えられた頸椎術後の一症例～血管エコーを用いた評価の試み～
第6回日本糖尿病理学療法学会学術集会, 沖縄, 2019.9.14
- 河野竜也, 上村洋充：間欠性跛行が残存した糖尿病を既往に持つ頸椎術後の一症例
～血管エコーを用いた評価の試み～. 第56回日本糖尿病学会近畿地方会, 大阪, 2019.11.9
- 原田雄太, 上村洋充, 杉田倫也, 大西正芳, 福井道明：膝関節痛が運動継続の阻害因子となっていた2型糖尿病患者の1症例.
第56回日本糖尿病学会近畿地方会, 大阪, 2019.11.9
- 廣田直也, 倉持右京, 上村洋充：急性増悪により入退院を繰り返すCOPD患者の再発予防に向けて～セルフマネジメントを評価し, 円滑に介入が行えた一症例～
第6回日本呼吸理学療法学会学術大会, 名古屋, 2019.11.10

11. 吉川琢磨, 上村洋充, 袴史明: 人工股関節全置換術 (THA) 後患者における術前～術後3ヶ月の身体機能および歩行能力の推移. 第59回近畿理学療法学会大会, 京都, 2020.3.29
12. 倉持右京, 山上拓, 上村洋充: 人工膝関節置換術患者における術前後の生活空間の変化について～改善群と低下群の比較～. 第59回近畿理学療法学会大会, 京都, 2020.3.29
13. 山上拓, 上村洋充, 高起良: E-SASを用い生活活動が改善され外来化学療法実施を獲得した濾胞性リンパ腫の一例. 第31回大阪府理学療法学会大会, 大阪, 2019.7.21

【講演】

1. 廣田直也: 膝の痛みについて～その痛み和らくかも!?～
令和元年度大阪鉄道病院リハビリテーション科主催市民公開講座2019.4.17
2. 上村洋充: 呼吸理学療法の理論と実践
令和元年度日本理学療法士協会主催理学療法講習会応用編, 大阪, 2019.6.15-16
3. 松本陽子: これでわかる認知症～作業療法の視点から～
令和元年度大阪鉄道病院リハビリテーション科 主催市民公開講座2019.7.17
4. 堀本拓究: 脳の役割について～記憶力、注意力おとろえていませんか?～
令和元年度大阪鉄道病院リハビリテーション科主催市民公開講座2019.10.16
5. 日置貴裕: 誤嚥性肺炎を予防するために 令和元年度阿倍野区医師会研修会大阪2019.10.23
6. 倉持右京: がん患者のための運動療法大阪鉄道病院主催がんサロンミニ講座2019.11.22
7. 上村洋充: 臨床実習施設における臨床実習プログラムの立案
第106回臨床実習指導者講習会, 大阪, 2020.1.26

【司会・座長】

1. 上村洋充: 座長. 一般演題. 第6回日本呼吸理学療法学会学会大会, 名古屋, 2019.11.10

2020 年度学会等参加実績

【論文・著書】

1. 堀本拓究, 徳田和宏, 安川嘉一, 竹林崇: 「脳卒中上肢麻痺に対し急性期から回復期にかけてCI療法連携表を用いた取り組みについて」作業療法39巻2号p.223-230

【学会・研究会発表】

1. 堀本拓究, 徳田和宏, 竹林崇, 安川嘉一, 上村洋充: 「脳卒中上肢麻痺に対するCI療法連携表を用いた地域連携アプローチの経験」54回日本作業療法学会, 新潟, 2020.9.25～9.27
2. 渡邊真也: 「当院回復期病棟入院患者における転倒の要因分析」第13回日本医療マネジメント学会大阪支

部学術集会, 大阪,2020.9.13

3. 久保田智恵子、山田崇博、堀本拓究、安川嘉一、上村洋充、山本孝徳：「人工膝関節全置換術後患者に対する退院後調査」第13回日本医療マネジメント学会大阪支部学術集会, 大阪,2020.9.13
4. 安川嘉一、堀本拓究、村上隆一、上村洋充、山本孝徳：「当院の回復期の脳卒中片麻痺患者に対する2時間と3時間の修正CI療法の効果について」54回日本作業療法学会, 新潟, 2020.9.25～9.27
5. 吉川琢磨：「非特異性間質性肺炎の一症例～急性期薬物治療中の一介入～」急性期呼吸理学療法の臨床実践. 令和元年度日本理学療法士協会主催 理学療法講習会応用編, 大阪, 2021.1.23
6. 丸山慧：「人工呼吸器管理となった2症例-sofaスコア-」急性期呼吸理学療法の臨床実践. 令和2年度日本理学療法士協会主催 理学療法講習会応用編, 大阪, 2021.1.23
7. 山田崇博、上村洋充、吉川琢磨、大西範和、山本孝徳：「回復期脳卒中片麻痺患者の大殿筋に対して神経筋電気刺激の併用で歩行及びADLが改善した一症例」第60回近畿理学療法学会学術大会, 2021.2. 7

【講演】

1. 山上拓：脳卒中患者の問題の見極め方. 大阪府理学療法士会生涯学習センター生涯学習研修会, 大阪, 2020.12.12
2. 上村洋充：呼吸理学療法の理論と実践. 令和2年度日本理学療法士協会主催 理学療法講習会応用編, 大阪, 2021.1.23
3. 上村洋充：臨床実習施設における臨床実習プログラムの立案. 臨床実習指導者講習会, 大阪, 2021.3.14

【司会・座長】

1. 安川嘉一：司会（ファシリテーター）「事例報告・検討会」大阪市南ブロック研修会 2020.11.20
2. 堀本拓究：司会「臨床に役立つ「運動学習」理論と実践」大阪市南ブロック研修会 2021.2.28

2021 年度学会等参加実績

【論文・著書】

1. 堀本拓究, 徳田和宏, 花田恵介, 安川嘉一, 竹林崇：「回復期における複数回CI療法の実施時期の違いが実生活での麻痺手使用に与える影響」. 作業療法40（4）：481-487, 2021
2. 堀本拓究（共著）：「CI療法連携表による施設間のシームレスなアプローチ」, 竹林崇（編）, 作業で紡ぐ上肢機能アプローチ. P172-173, 医学書院. 2021

【学会・研究会発表】

1. 吉川琢磨：「非特異性間質性肺炎の一症例～急性期薬物治療中の一介入～」急性期呼吸理学療法の臨床実践.

令和3年度日本理学療法士協会主催理学療法講習会応用編, 大阪, 2021.6.19

- 丸山慧:「人工呼吸器管理となった2症例-sofaスコア-」急性期呼吸理学療法の臨床実践. 令和3年度日本理学療法士協会主催理学療法講習会応用編, 大阪, 2021.6.19
- 廣田直也, 山田崇博, 上村洋充:「椎間孔狭窄により左下肢痛が生じた症例再発予防に向けた徒手的介入とチームアプローチ」第9回運動器理学療法学会学術大会, Web, 2021.9.11, 12
- 廣田直也, 上村洋充, 倉持右京:「入退院を繰り返すCOPD患者の再発予防に向けて～セルフマネジメント評価により他職種と円滑に介入が行えた一症例」日本交通医学会総会仙台, 2021.9.18
- 堀本拓究:「脳卒中後上肢麻痺に対してCI両方連携表を用いることでエビデンスを基盤としたシームレスな介入が可能となった経験」日本交通医学会総会仙台, 2021.9.18
- 河野竜也, 上村洋充, 杉田倫也, 久保田智恵子, 森井美紀, 野口きわみ, 近藤由貴子, 大西正芳, 福井道明:「短下肢装具を処方された2型糖尿病患者の包括的フットケア指導の経験」第58回日本糖尿病学会近畿地方会, 京都, 2021.10.30
- 原田雄太, 上村洋充, 杉田倫也, 大西正芳, 福井道明:「教育入院を繰り返す2型糖尿病患者に対して外来にて運動指導を行った1症例」第58回日本糖尿病学会近畿地方会, 京都, 2021.10.30
- 中本直子, 上村洋充:「リハビリテーション部門における感染制御の実態調査、取り組みについて」第91回日本交通医学会関西地方会, 2022.1.28

【講演】

- 上村洋充:急性期呼吸理学療法の理論と実践. 令和3年度日本理学療法士協会主催理学療法講習会応用編, 大阪, 2021.6.19
- 上村洋充:臨床実習施設における臨床実習プログラムの立案. 臨床実習指導者講習会, 大阪, 2021.11.28

【司会・座長,】

- 堀本拓究:ファシリテーター「第1回大阪市南ブロック若手交流会」大阪市南ブロック研修会, 2021.8.27
- 堀本拓究:ファシリテーター「事例検討会」大阪市南ブロック研修会, 2021.9.17
- 堀本拓究:ファシリテーター「第1回大阪市南ブロック中堅交流会」大阪市南ブロック研修会, 2022.2.4
- 山上拓:座長. 第2回中支部新人症例発表会, 大阪, 2022.2.13

2022 年度学会等参加実績

【論文・著書】

- 堀本拓究 (共著):「第1章リハビリテーションにおけるEBM, EBP. 4EBPとEBOTの手続き (4) Step4:情報の対

象者への適用」, 竹林崇 (編) , 臨床作業療法NOVA「作業療法のエビデンス」. P35-39, 青海社, Vol.19, No4, 2022

【学会・研究会発表】

1. 林澗花, 中本直子, 上村洋充 : 「運動負荷の設定がリスク管理に必要であった好酸球性多発血管炎性肉芽腫症の一症例」第76回日本交通医学会, 愛知, 2022.6.4-5
2. 神谷敬, 堀本拓究, 上村洋充 : 「脳卒中患者に対し時期別に目標設定して介入した一症例」第76回日本交通医学会, 愛知, 2022.6.4-5
3. 吉川琢磨 : 「非特異性間質性肺炎の一症例～急性期薬物治療中の一介入～」急性期呼吸理学療法の臨床実践. 令和4年度日本理学療法士協会主催理学療法講習会応用編, 大阪, 2022.6.18
4. 丸山慧 : 「人工呼吸器管理となった2症例-sofaスコア-」急性期呼吸理学療法の臨床実践. 令和4年度日本理学療法士協会主催理学療法講習会応用編, 大阪, 2022.6.18
5. 中本直子, 坂本麗花, 吹曾彩, 内田卓弥, 小牟田豊 : 「リハビリ部門における臨床での実践的な手指衛生の研修会開催について」第37回日本環境感染学会総会・学術集会, 横浜, 2022.6.16-18
6. 林澗花, 中本直子, 上村洋充 : 「家事動作の獲得に工夫が必要であった好酸球性多発血管炎性肉芽腫症の一症例」第34回大阪府理学療法学会学術大会, 大阪, 2022.7.3
7. 原田雄太, 上村洋充, 杉田倫也 : 「教育入院を繰り返す2型糖尿病患者に対して長期間外来フォローを行った1症例～医師との連携を行って～」第8回日本糖尿病理学療法学会学術大会, Web, 2022.9.3-4
8. 吉川琢磨 : 人工股関節全置換術後患者におけるForgottenJointScore-12の導入とその傾向第14回日本医療マネジメント学会大阪支部学術集会, 2022.9.10
9. 廣田直也 : 当院におけるインシデント報告数増加に向けた取り組み～医療安全研修や気づき報告書の作成～第14回日本医療マネジメント学会大阪支部学術集会, 2022.9.10
10. 日置貴裕 : 重度嚥下障害をきたしたものの、3食常食経口摂取が可能となったRamsayHunt症候群の一症例第14回日本医療マネジメント学会大阪支部学術集会, 2022.9.10
11. 中本直子 : リハビリテーション部門における感染制御の実態調査, 取り組みについて第14回日本医療マネジメント学会大阪支部学術集会, 2022.9.10
12. 原田雄太, 山田崇博, 上村洋充 : 「アキレス腱断裂を呈した1症例～消防職への早期職業復帰を目指して～」第10回日本運動器理学療法学会学術大会, Web, 2022.9.24-25
13. 渡邊真也, 山田崇博, 上村洋充 : 「回復期リハビリ入院患者の転倒事例に対し、再転倒防止を目的とした取り組み」日本転倒予防学会第9回学術集会パシフィコ横浜2022, 10.15
14. 千葉達矢 : 「化学療法とリハビリテーションを行った悪性リンパ腫患者の身体機能の変化」第5回日本がん・リンパ浮腫理

学療法研究会学術大会,福岡,2022.10.29

15. 日野裕斗, 堀本拓究, 上村洋充:「手指装着型電極 (FEE) とTransferpackageを組み合わせた介入により, 麻痺手の使用頻度に改善を認めた一症例」日本交通医学会, 第92回関西地方会, 2023.1.20
16. 当院における人工膝関節全置換術後患者の日常生活活動と身体機能の関係～術後3ヶ月のアンケートと身体機能評価による解析～第14回日本医療マネジメント学会大阪支部学術集会, 2022.9.10

【講演】

1. 上村洋充: 臨床実習施設における臨床実習プログラムの立案. 臨床実習指導者講習会, 大阪, ①2022.4.17, ②2022.7.24, ③2022.8.21
2. 上村洋充: 急性期呼吸理学療法の理論と実践. 令和4年度日本理学療法士協会主催理学療法講習会応用編, 大阪, 2022.6.18
3. 堀本拓究: 臨床で「目標設定」の必要性和エビデンスについて, 大阪市南ブロック, 2022.11.4

【司会・座長, 】

1. 堀本拓究: ファシリテーター. 事例報告検討会, 大阪市南ブロック, 2022.9.30